

令和5年度家庭教育事業及び放課後子ども教室に関する評価について

1 事業目的

子どもの育ちを保護者や地域が支援していくことを目的とした家庭教育支援事業や保護者のニーズに沿った放課後子ども教室について、令和5年度は保護者のニーズを踏まえた事業実施を目標に各種事業を実施しました。

2 事業概要

- | | |
|------------------|---------------|
| (1) 放課後子ども教室（平日） | 令和5年5月～令和6年2月 |
| (2) 放課後子ども教室（土日） | 令和5年7月～令和6年3月 |
| (3) 家庭教育学級 | 令和5年6月～令和6年2月 |

3 事業の評価

(1) 放課後子ども教室（平日）

- ①事業回数 50回
- ②参加人数 児童 1,178人
- ③評価
 - ・スポーツ体験だけではなく、地域伝統芸能の体験や、工作といった様々な体験に挑戦することができ、異学年との交流や大人達との交流を深めることができていた。
 - ・放課後子ども教室での体験を通じて活動に興味を持ち、スポ少等へ加入するケースも見られた。

(2) 放課後子ども教室（土日）

- ①事業回数 5回
- ②参加人数 児童 131人
- ③評価
 - ・他校の児童や高校生と積極的に交流している姿が見られた。また、参加した地域スタッフとの交流もあった。

(3) 家庭教育支援事業

- ①事業回数 9回
- ②参加人数 児童・保護者等 348人
- ③評価
 - ・子連れ可や別事業との合同開催や、子連れ可であったため、参加しやすいという声が保護者からあった。
 - ・受講した保護者からはおおむね良好であり、事業で学んだことを家庭で挑戦し、子どもに教えてあげたいという声があった。

(4) 全体評価

事業後に実施したアンケートによる満足度

- ①満足～概ね満足している 80%
- ②あまり満足できなかった 10%
- ③回答無し 10%